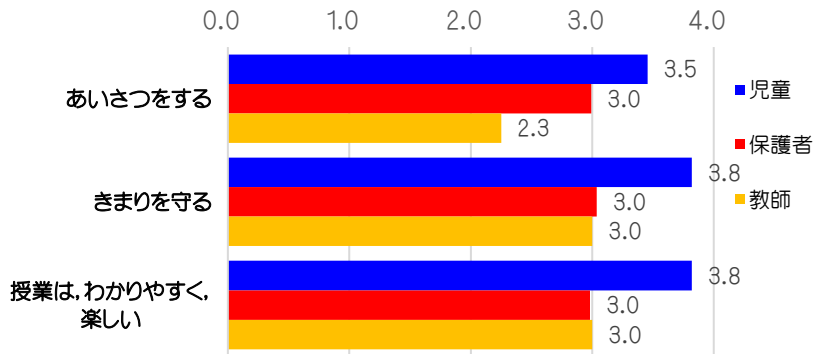


令和3年度（前期）学校評価結果

球磨村立一勝地小学校

1 児童・保護者・教師の共通項目比較

そう思う:4 だいたい思う:3 あまり思わない:2 全く思わない:1



【分析】

- 児童の評価が最も高く、保護者→教師の順となっている。
- 「きまりを守る」「授業は、分かりやすく、楽しい」の項目については、保護者、教師ともだいたい思うで同じである。
- 「あいさつをする」については、教師と児童の差が最も大きい。
- 児童自身はできていると思っているが、保護者・教師は十分だと思っていない状況がある。

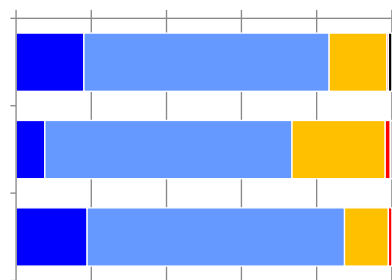
2 保護者の評価

■そう思う ■まあまあ思う ■あまり思わない ■まったく思わない ■分からない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

豊かな心

- 子どもは、家庭や地域できちんとあいさつができています。
- 子どもは、物を大切に、思いやりの気持ちをもっている。
- 子どもは、正しい言葉で先生や地域のひとと会話ができています。



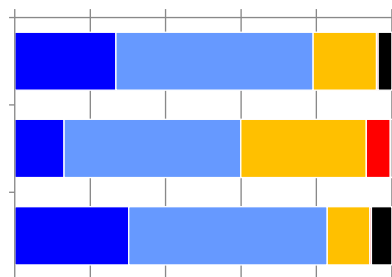
【○分析／■対応】

- 肯定的評価（そう思う・だいたいそう思う）が約8割となっている。
- 「ものを大切にする、思いやり」の項目が低い。
- 人権教育や道徳教育を学級経営の柱として取り組み、思いやりの心、支持的風土の醸成に努める。
- 児童との教育相談の時間を確保し、児童一人一人の思いを把握する。
- ボランティア活動や栽培活動を活性化していく。

確かな学力

- 子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。
- 子どもは、人から言われなくても自分から進んで学習ができています。
- 先生は、基礎学力をつけるためにきめ細かい指導を行っている。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



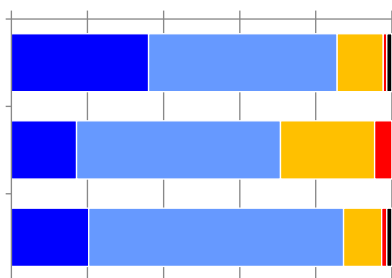
【○分析／■対応】

- 授業が分かりやすく楽しいとの回答は約8割である。
- 「進んで学習すること」の項目が低い。
- きめ細かな指導については、8割超の肯定的評価を得ている。
- 授業の導入等をさらに工夫し、児童が意欲的に取り組めるようにする。
- 授業の振り返り活動を充実させ、「もっと学習したいこと」を明確にし、自主学習につなげるようにする。

健康な体

- 体育の授業やスポーツタイムが体力増進につながっている。
- 子どもは、手洗いやうがい、歯磨きの習慣がきちんと身についている。
- 子どもは決まりを守り、健康や安全に気をつけて生活している。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



【○分析／■対応】

- 学校での運動が体力増進につながっていることについて肯定的な回答が多い。
- 「手洗い・うがい・歯磨きの習慣」に課題がある。
- きまりを守った安全な生活については、肯定的な回答が約9割ある。
- 児童がさらに楽しく運動に取り組めるように、授業や縦割り班活動等における取組を工夫する。
- 手洗い・うがい・歯磨きについては、保健だよりや学級通信等で呼びかけながら、家庭と連携して取り組む。

0% 20% 40% 60% 80% 100%

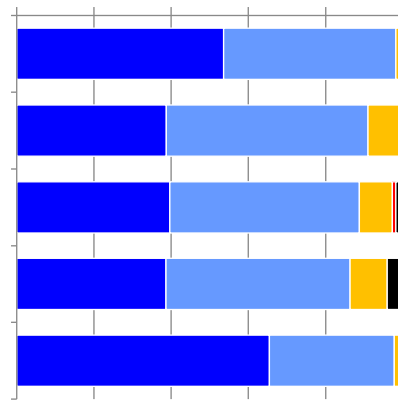
学校は、行事や授業の公開を積極的に行っている。

学校は、教育内容や児童の活動状況を家庭や地域に伝えている。

学校は、子どものことについての相談に適切に応じている。

校長は、教育方針や教育目標を分かりやすく知らせている。

学校の職員は、電話の対応や訪問者への対応が親切で丁寧である。



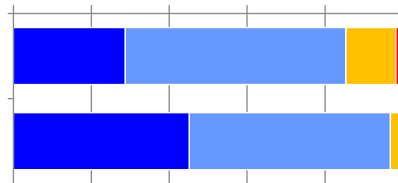
【○分析／■対応】

- いずれの項目も8割を超えて肯定的な評価を得ている。
- 一方、状況周知や相談については、否定的な回答も約1割ある。
- 学校の状況について、学級通信やホームページ等でさらに周知を図っていく。

0% 20% 40% 60% 80% 100%

学校の施設・設備など学習環境面は満足できる状態である。

今の一勝地小学校に満足している。



【○分析／■対応】

- 8割を超えて肯定的な回答を得ているが、環境面の満足度では、全くそう思わないという回答もある。
- 今の一勝地小への満足度については、肯定的な回答が9割超ある。
- 教育委員会と連携して、一人一人の児童が力をしっかり伸ばせるような環境づくりを行っていく。

4 要望等と対応

○来年度も複式学級なので、勉強について心配。子供が複式学級はいやだと言っている。

- 複式指導の在り方について研修を充実させ、教師の指導力向上を図っていくとともに、複式で担任と一緒に学習する時間と、自分で主体的に学習する時間を通した、自ら学ぶ力の育成や、他学年との交流による豊かな人間関係の育成を図っていく。
- 複式学習の特徴については、今後、授業公開や資料の配付を通して情報提供を行っていく。

○プール当番を渡小学校とするのはいいのだが、小学校の先生を常駐させてほしい。

- 夏休みのプール開放については、PTA主催の取組なので、現状では職員の常駐は難しい状況である。プールの使い方については、水泳学習等でしっかりと指導していく。

○言葉遣いやゲームの内容について気になる。

- 啓発リーフレットを学校のホームページに掲載しているので、活用をお願いしたい。また、学級懇談会や保護者対象出前講座等を行っていく。

○寒くなり、インフルエンザ、新型コロナ等が心配。対策を万全にしてほしい。

- 検温、消毒、3密回避等、今後も子供、職員ともに意識を高めて取り組んでいく。